

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 予算編成について

第5次交野市総合計画基本構想に掲げる「懐かしさと新しさが交わるみんなのこころが和（なご）むまちかたの」の実現のため、基本構想に掲げる5つの「まちづくりの目標」を達成すべく当初予算を編成する。

2. 当初予算内容

- ・ 予算総額は歳入歳出それぞれ37,287,488千円
- ・ 繰越明許費、債務負担行為、地方債、一時借入金、歳出予算の流用に係る規定についてそれぞれ定める。
- ・ 予算総額は、前年度比1,958,332千円の増で、土地開発公社用地や学校跡地への防災拠点の整備に係る費用、社会保障経費の増が主な要因

3. 当初予算の財源

- | | |
|----------|--------------|
| ・ 国、府支出金 | 9,892,429千円 |
| ・ 地方債 | 6,089,800千円 |
| ・ その他 | 1,751,216千円 |
| ・ 一般財源 | 19,554,043千円 |

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

4. 歳入予算について（主なもの）

- ・ **市税 10,720,727千円（前年度比588,310千円増）**

令和6年度定額減税の影響の復元や所得の増による市民税の増、宅地等の開発による固定資産税及び条例改正に伴う都市計画税の増。市税収入総額として過去最高を見込む。

- ・ **利子割交付金 53,000千円（前年度比43,000千円増）**

金利の上昇に伴う利子割収入の増加を見込んだもの

- ・ **地方交付税 4,330,000千円（前年度比170,000千円増）**

地方財政計画による交付税総額の増及び基準財政需要額、収入額の増減影響を見込んだもの

- ・ **国庫支出金 6,984,449千円（前年度比24,780千円減）**

学校建設事業の完了による国庫負担金の減のほか、社会保障経費の増に伴う国庫負担金の増、定額減税不足額給付事業に係る国庫補助金の措置などを見込んだもの

- ・ **繰入金 2,498,822千円（前年度比289,764千円増）**

公共施設改修事業に係る一般財源負担額や、各種財政需要への対応によるもの
 財政調整基金 1,651,000千円、公債費管理基金 400,000千円、
 公共施設等整備基金 200,000千円等

- ・ **市債 6,089,800千円（前年度比1,055,512千円増）**

防災拠点整備事業（土地開発公社用地、第一中学校跡地活用など）、総合体育施設やその他公共施設の改修、学校屋内運動場空調機設置等に係る市債発行額の増

まちづくりの目標

1.みんなで子どもを育み、
子どもがのびのびと学ぶまち

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

妊産婦タクシー利用支援事業

2. 事業概要

対象を「妊婦」から「妊産婦」に拡大し、既存の子育て支援アプリを活用した電子クーポン交付により、タクシー運賃を助成する。また、子育て支援アプリから様々な子育て支援情報を発信し、産前産後サポートの充実を図り、妊産婦の精神的及び経済的な負担軽減を図る。

対象者：妊産婦 助成額：10,000円（1枚500円を20枚） 多胎の妊産婦には10,000円追加交付（1枚500円を合計40枚）
利用期限：出産予定日又は出産日から1年後の前日まで

3. 歳出関係（予算書105、106ページ）

5,450千円

内訳	予算額
需用費(消耗品費)	58千円
需用費(印刷製本費)	17千円
役務費	88千円
使用料及び賃借料	792千円
扶助費	4,495千円
合計	5,450千円

4. 歳入関係（予算書36ページ）

2,102千円

内訳	予算額
大阪府新子育て支援交付金	2,102千円
合計	2,102千円

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

見守りおむつ定期便事業

2. 事業概要

令和7年4月2日生まれ以降の0歳児を養育する家庭に、令和7年4月から申請受付を開始、生後3ヶ月から1歳になるまで、月1回1,500円相当のおむつ等の子育て用品を令和7年7月から届けるとともに、乳児及び主たる養育者と対面し、養育状況の確認、不安や心配事に対する声掛け見守りを実施する。また、必要に応じて地域の子育て支援、行政につなぎ、育児の孤立化防止及び虐待防止を図る。

3. 歳出関係（予算書105ページ）

13,438千円

内訳	予算額
需用費(消耗品費)	12千円
需用費(印刷製本費)	11千円
役務費	81千円
委託料	13,334千円
合計	13,438千円

4. 歳入関係（予算書32ページ）

5,696千円

内訳	予算額
母子家庭等対策 総合支援事業費補助金	5,696千円
合計	5,696千円

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

小学校屋内運動場空調整備工事

2. 事業概要

災害時の避難所環境の向上を図るため、市立小学校4校の屋内運動場に空調設備を設置するもの。（対象校：倉治小学校（R6債務負担）、妙見坂小学校（R6債務負担）、旭小学校、藤が尾小学校）

3. 歳出関係（予算書148ページ）
224,401千円

内 訳	予 算 額
工事請負費	203,401千円
負担金、補助及び交付金	21,000千円

4. 歳入関係（予算書45ページ）
224,400千円

内 訳	予 算 額
小学校空調整備事業債	224,400千円

※緊急防災・減災事業債を活用する。交付税措置率70%

※負担金 ガス使用場所までの中圧ガス導管の延長工事費に係る市の負担分

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

小学校校舎棟照明器具LED化改修工事

2. 事業概要

交野市立小学校の校舎棟を、既存の蛍光灯からLED灯へ改修工事を行うもの
(対象校：郡津小学校、岩船小学校、倉治小学校、藤が尾小学校)

3. 歳出関係（予算書148ページ） 157,982千円

内 訳	予 算 額
工事請負費	157,982千円

積算根拠
公共建築工事積算基準に基づく
実施設計による

4. 歳入関係（予算書45ページ）
142,100千円（小学校照明設備LED化事業債）

※脱炭素化推進事業（交付税措置率30%程度）を活用する

※夏季休業中及び学校休業日（土・日等）に工事を実施し、児童への直接的な影響はないよう配慮する。

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称
民間プール活用事業

2. 事業概要

交野みらい学園の開校にあたり、学園の全学年に対して、いきいきランドかたの内のプールで民間インストラクターを活用し、水泳指導を実施するもの。また、今後のプール授業の検討に向け、中学校1校において、授業体験を実施する。

3. 歳出関係（予算書142、143ページ）

8,500千円

内訳	予算額
指導等委託料	7,210千円
プール使用料	1,290千円

実施概要(予定)	
プール授業時間	前期課程 7コマ(14時間) 後期課程 6コマ(12時間)
インストラクター人数	1・2年生 10人 3・4年生 8人 5～9年生 6人
授業実施日	火曜日(いきいきランド休館日 を活用)

まちづくりの目標

2.みんなが互いを認め支え合い、
笑顔と元気があふれるまち

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

高齢者・障がい者等外出支援事業

2. 事業概要

外出に支援が必要な高齢者・障がい者等の移動手段の確保と外出機会の促進などを図るため、おりひめバスの活用やタクシー等の個別移動手段等を活用することにより、高齢者・障がい者等の外出・移動を支援する。

3. 歳出関係（予算書83、85ページ）

44,778千円

内訳	予算額
交通系ICカード等活用運賃補助事業（交通系ICカード等活用運賃補助金）	32,155千円
高齢者外出支援タクシー利用助成（扶助費）	5,016千円
重度障がい者外出支援タクシー利用助成（扶助費）	7,607千円
公共交通不便地区移動支援事業（外出支援事業運行業務等委託料）→おりひめバスとして運行	—
妊婦外出支援タクシー利用助成（扶助費）→申請窓口を健やか部に変更	—
外出促進等地域活動支援事業（外出促進等地域活動支援事業補助金）→廃止	—

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

※積算根拠

これまでの利用状況を踏まえ、想定利用者数を勘案して算出。

【1】交通系ICカード等活用運賃補助事業 32,155千円

想定利用者数	従前の対象者	6642.5人	×	4,600円	=	30,555,500円	
	要介護3以上	10人	×	16,000円	=	160,000円	(新)
	重度障がい者	90人	×	16,000円	=	1,440,000円	(新)

◆京阪バス乗車券→おりひめバス乗車券を発行。

◆京阪バスポイント付与→令和7年度から新規受付廃止。

◆新たに次に記載の【2】【3】タクシーチケット支給対象の要介護認定3以上の認定を受けている方、重度障がいのある方が、おりひめバス乗車券を選択される場合は16,000円分の乗車券を支給する。

【2】高齢者外出支援タクシー利用助成 5,016千円

タクシーチケット交付枚数	500円×33枚	想定利用者数	304人
--------------	----------	--------	------

【3】重度障がい者外出支援タクシー利用助成 7,607千円

タクシーチケット交付枚数	500円×33枚	想定利用者数	461人
--------------	----------	--------	------

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

一中跡地施設整備検討業務委託

2. 事業概要

- ・寺作業所跡地で検討を進めてきたスポーツ施設の整備について、近年の物価高騰などにより、当初想定してた整備案を見直す必要が生じたため、第一中学校跡地でのスポーツ施設の整備にかかる調査検討を実施し、寺作業所跡地での整備事業と比較検討を行う。（本調査は、議会へお示しをした、地域の防災拠点としての機能強化、子ども子育て施策推進のための機能強化といった第一中学校の跡地活用の方向性を変更するものではなく、政策判断を行うために必要な調査。）

3. 歳出関係（予算書163ページ）

委託料 5,000千円

まちづくりの目標

3.みんなが助け合い、
安心して住み続けられるまち

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称
消防団ポンプ自動車及び小型動力ポンプ付積載車更新

2. 事業概要
消防力の維持を図るため、倉治、私市分団（小型動力ポンプ付積載車）及び星田消防分団（ポンプ自動車）の車両3台について更新を行うもの。

3. 歳出関係（予算書134、135ページ）

41,695千円

内訳	予算額
備品購入費	41,600千円
役務費	55千円
公課費	40千円

4. 歳入関係（予算書44ページ）

41,600千円

内 訳	予算額
消防団車両更新事業債	41,600千円

※緊急防災・減災事業債を活用する。
（交付税措置率70％）

※積算根拠	
備品購入費	車両購入費（倉治）8,300千円・（私市）8,300千円・（星田）25,000千円
役務費	保険料（3台）27千円 自動車リサイクル料（3台）28千円
公課費	自動車重量税（3台）40千円

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

消防車両及び救急車両の更新（2台）

2. 事業概要

消防車15年、救急車10年若しくは150,000キロの更新計画に基づき、平成20年度登録の消防ポンプ自動車車及び、平成24年度登録の高規格救急自動車について、故障による運用停止等の未然防止のため更新し、消防力の強化を図るもの。

3. 歳出関係（予算書134ページ）

84,412千円

内 訳	予算額
備品購入費	84,412千円

高規格救急車自動車 34,139千円
消防ポンプ自動車 50,273千円（令和6年度債務負担行為により契約済）

4. 歳入関係（予算書44ページ）

76,000千円

内 訳	予算額
高規格救急車購入事業債 消防ポンプ自動車整備事業債	76,000千円

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

防災拠点の整備事業（緊急防災・減災事業債関係）

2. 事業概要

防災拠点整備指針を改定し、今後起こり得る大規模災害時における災害応急対策を推進するため、計画的に防災施設の整備を行い、安心安全なまちづくりを目指す。

3. 歳出関係（予算書136ページ）

3,744,548千円

内訳	予算額
委託料	175,281千円
工事請負費	989,968千円
公有財産購入費	2,579,299千円

4. 歳入関係（予算書44ページ）

3,723,700千円

内訳	予算額
防災拠点整備事業債	3,623,700千円
消防団施設整備事業債	100,000千円

※緊急防災・減災事業債、緊急自然災害防止対策事業債を活用する。（交付税措置率70%）

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

5. 各事業の概算額

【単位：千円】

	名称	実施内容	概算額 公社保有分除く	うち公社保有分
1	星田3丁目地域防災拠点	造成工事、分団車庫新築工事、備蓄倉庫新築工事	174,759	
2	星田4丁目備蓄倉庫	解体工事、備蓄倉庫新築工事設計 他	92,190	
3	星田9丁目備蓄倉庫	備蓄倉庫新築工事	42,580	
4	第一中学校（跡地）	解体工事設計、解体工事、造成等拠点整備工事設計 他	744,120	
5	郡津5丁目地域防災拠点	造成等拠点整備工事設計、公社買戻	17,600	2,025,943
6	星田6丁目防災用地	備蓄倉庫新築設計、公社買戻	4,500	130,784
7	私市山手2丁目防災用地	備蓄倉庫新築設計、公社買戻	7,000	226,184
8	寺3丁目防災用地	備蓄倉庫新築設計、公社買戻	2,000	196,388
9	みらい小学校（跡地）	解体工事設計	29,000	
10	青年の家避難所（武道施設）	造成設計、設備設計、造成工事 他	38,000	
11	寺作業所跡地	造成設計、設備設計 他	13,500	
合 計			1,165,249	2,579,299
緊急防災・減災事業債等により削減される負債			—	1,805,509
緊急防災・減災事業債等により実際に負担する額			349,575	—

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

6. 各事業の実施場所

①星田3丁目地域防災拠点



②星田4丁目備蓄倉庫



議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

③星田9丁目備蓄倉庫



④第一中学校（跡地）



議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

⑤郡津5丁目地域防災拠点

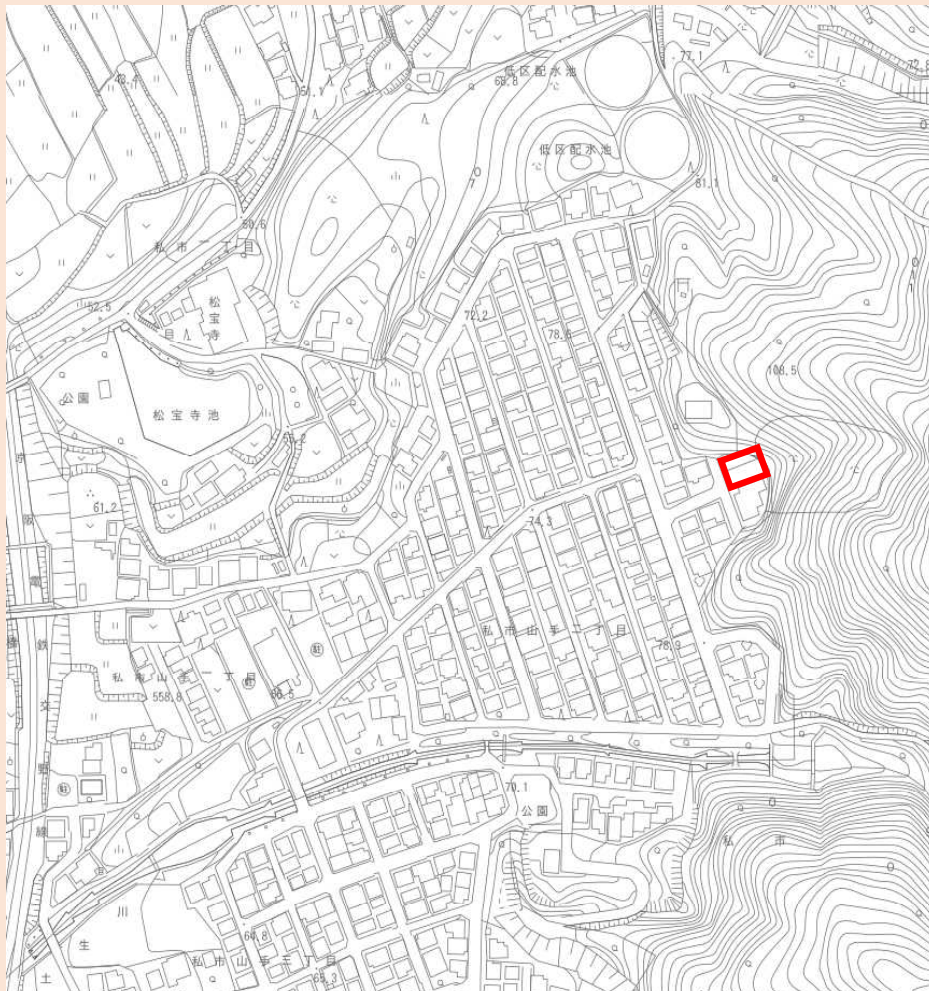


⑥星田6丁目防災用地



議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

⑦私市山手2丁目防災用地



⑧寺3丁目防災用地

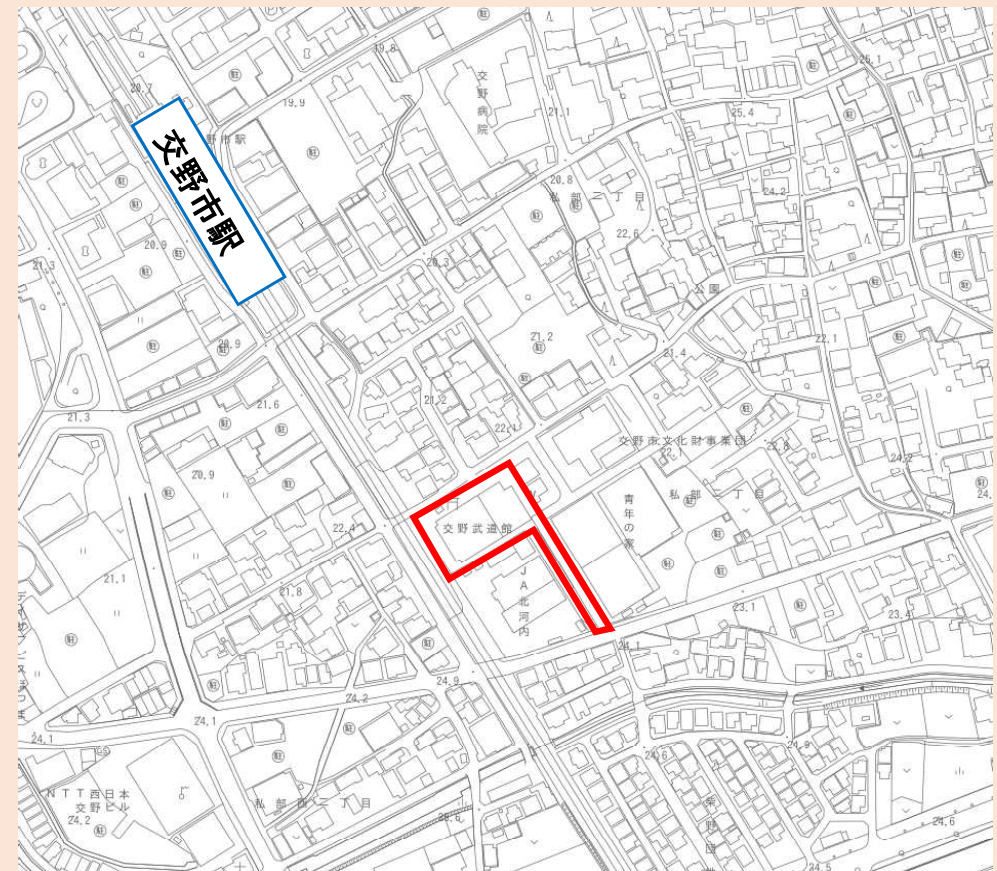


議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

⑨みらい小学校（跡地）



⑩青年の家避難所（武道施設）



議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

⑪寺作業所跡地



議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

7. 事業スケジュール

事業名	令和6年度															令和7年度															令和8年度																
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3											
①星田3丁目地域防災拠点	公社買戻																																														
造成工事	入札	〈設計業務〉														入札	〈造成工事〉																														
分団車庫新築工事		入札	〈設計業務〉																			入札	〈建設工事〉																								
備蓄倉庫新築工事			入札	〈設計業務〉																			入札	〈建設工事〉																							
②星田4丁目備蓄倉庫																																															
旧第三給食センター解体			入札	〈設計業務〉														入札	〈解体工事〉																												
備蓄倉庫新築工事						入札	〈設計業務・開発申請〉															入札	〈建設工事〉																								
③星田9丁目備蓄倉庫	公社買戻																																														
備蓄倉庫新築工事			入札	〈設計業務〉														入札	〈建設工事〉																												
④第一中学校																																															
解体工事												契約	〈設計業務〉										入札	〈解体工事〉																							
防災拠点施設整備工事																			入札	〈設計業務〉										入札	〈建設工事〉																
⑤郡津5丁目地域防災拠点																公社買戻																															
造成工事	入札	〈基礎調査・基本設計業務〉														入札	〈造成設計業務〉														入札	〈造成工事〉（時期調整中）															
備蓄倉庫等新築工事																			入札	〈設計業務〉															入札	〈建設工事〉（調整中）											

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

事業名	令和6年度															令和7年度															令和8年度																
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3											
⑥星田6丁目防災用地																公社 買戻																															
備蓄倉庫新築工事																入札	〈設計業務〉														入札	〈建設工事〉															
⑦私市山手2丁目防災用地																公社 買戻																															
備蓄倉庫新築工事																入札	〈設計業務〉														入札	〈建設工事〉															
⑧寺3丁目防災用地																公社 買戻																															
設備設計																入札	〈設計業務〉														入札	〈建設工事〉															
⑨みらい小学校解体設計委託																																															
解体工事																入札	〈設計業務〉														入札	〈建設工事〉															
⑩青年の家避難所工事設計委託																																															
造成・倉庫設計、造成工事																入札	〈設計業務〉										入札	〈工事〉																			
備蓄倉庫等新築工事																															入札	〈建設工事〉															
⑪寺作業所跡地																																															
造成設計																契約	〈予備設計〉																														

まちづくりの目標

4.みんながつどい交流し、
活力が生まれるまち

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

乙辺浄化センター施設整備方針検討業務

2. 事業概要

し尿処理施設の更新にあたっては、高効率化及び負担軽減が重要な課題であるため、近隣市との広域化を前提に、最適な時期や施設規模を見極めながら、し尿処理の最適化を目指す。

このため、令和7年度においては、最も効率的な広域共同処理の枠組みの検討や、処理方式、財政見通しを改めて整理するため、調査検討業務を委託するもの。

3. 歳出関係（予算書60ページ）

8,833千円

内 訳	予算額
委託費	8,833千円

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

乙辺浄化センター槽内防食工事

2. 事業概要

交野市立乙辺浄化センターは、昭和55年の供用開始後、最小限の修繕で運営を継続している。現有施設の老朽化につき、令和3年に実施した診断調査でし尿・浄化槽汚泥の受入槽に著しい劣化が見られ、早急な対策が必要となった。令和6年度より寝屋川市からの先行受入れを実施し、今後さらなる共同処理の枠組みを検討していく上で、現有施設を一定期間継続して活用するため、防食工事の実施により、し尿・浄化槽汚泥処理の安定化を図る。

3. 歳出関係（予算書111ページ）

75,405千円

内 訳	予算額
工事費	65,615千円
工事監理費	9,790千円

4. 歳入関係（予算書44ページ）

56,500千円

内 訳	予算額
乙辺浄化センター 改修事業債	56,500千円

※一般廃棄物処理事業債を活用する。（交付税措置率30%）

※積算見積（税別）

- ・直接工事費 35,830,716円／・設計技術費 1,120,500円
- ・共通仮設費 4,814,300円／・管理費 17,884,484円
- ・施工監理業務委託料 8,900,000円

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

ドラムスクリーン・スクリュープレス整備事業

2. 事業概要

交野市立乙辺浄化センターは、昭和55年の供用開始後、最小限の修繕で運営を継続している。し尿・浄化槽汚泥の前処理に必要なドラムスクリーン及びスクリュープレスは、平成2年に更新を行ったが、現在、老朽化が著しく、令和6年度より寝屋川市からの先行受入れを実施し、今後さらなる共同処理の枠組みを検討していく上で、現有施設を一定期間継続して活用するため、これを修繕整備し、し尿・浄化槽汚泥処理の安定化を図る。

3. 歳出関係（予算書110ページ）

5, 176千円

内 訳	予算額
修 繕 料	5, 176千円

4. 歳入関係（予算書44ページ）

3, 800千円

内 訳	予算額
乙辺浄化センター 改修事業債	3, 800千円

※一般廃棄物処理事業債を活用する。（交付税措置率30%）

※積算見積（税別）

・修繕整備費用 3, 530, 900円／・機器費用等 117, 100円
 ・共通仮設費等 446, 000円／・諸経費 611, 000円

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

地域公共交通の確保に関する事業

2. 事業概要

市内バス路線を運行する京阪バス(株)より、令和7年3月23日から市内一部の路線を廃止する予定との通知を受け、市として切れ目なく市民の移動手段を確保するための緊急対策を行う。

この対策については、現在外出支援策として利用者を限定し運行している福祉バスの路線を含め、市が事業主体で民間事業者へ運行・車両管理を委託するかたちでの自家用有償旅客運送にてコミュニティバスの運行を実施する。

また、昨年度より実証運行を行っている北部巡回バスについては、路線延伸等を行い継続する。

併せて、運行に伴い、利用者にとって利便性の高くなるよう運行経路の見直しおよびバス停の変更や運賃の支払いをキャッシュレス・ワンタッチで行うことができる交通系ICカード決済システム（現行の京阪バス路線においても導入されているもの）を導入する。

3. 歳出関係（予算書124、125ページ）

211,311千円

内 訳	予算額
委託料（自家用有償旅客運送運行業務委託）	182,379千円
負担金、補助及び交付金（交野市北部巡回バス実証運行「おりひめバス」運行支援金）	18,221千円
委託料（交通系システム等導入業務委託）	10,711千円

4. 歳入関係（予算書29ページ）

22,800千円

内 訳	予算額
自家用有償旅客運送事業 収受運賃	22,800千円

※交通系システムの導入については、デジタル活用推進債（交付税算入率50%）の活用を検討。

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

地域公共交通計画策定事業

2. 事業概要

地域公共交通については、社会情勢の変化に加え深刻な運転士不足や担い手不足など置かれている環境が非常に厳しい状況となっている中で、市内の公共交通において「地域にとって望ましい地域旅客運送サービスの姿」を明らかにするため、地方公共団体や民間の多様な主体との共創、地域との連携強化等を通じ、利便性・持続可能性・生産性の高い地域公共交通の再構築を進めるために地域公共交通計画の策定を行うものである。（7年度は調査、資料収集、課題抽出等）

事業費計 26,290千円

3. 歳出関係（予算書124ページ）

内 訳	予算額
委託料（地域公共交通計画策定等支援業務委託）	13,200千円

4. 債務負担関係（予算書13ページ）

内 訳	期間	限度額
地域公共交通計画策定等支援業務委託に係る債務負担	令和8年度まで	13,090千円

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

道路補修工事等（天野が原町私部線（無名橋）他7橋補修工事（8橋））

2. 事業概要

交野市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、5年に1度の法定点検の結果を踏まえ、令和7年度は天野が原町私部線（無名橋1）・天野が原町私部線（無名橋3）・郡津4号線（無名橋1）・幾野31号線（無名橋）・星田27号線（無名橋）・星田山手1号線（出入橋）・天野が原町51号線（無名橋2）・寺17号線（無名橋）の計8橋の補修工事を行う。

3. 歳出関係（予算書119ページ）

52,800千円

4. 歳入関係（予算書33、44ページ）

48,990千円（国20,790千円 市債28,200千円）



天野が原町私部線（無名橋1）



天野が原町私部線（無名橋3）



郡津4号線（無名橋1）



幾野31号線（無名橋）



星田27号線（無名橋）



星田山手1号線（出入橋）



天野が原町51号線（無名橋2）



寺17号線（無名橋）

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

ぎんりんターミナルかたの自転車駐車場改修事業

2. 事業概要

交野市駅周辺の自転車駐車場集約に伴い不足する駐車台数等のスペースを確保するため、ぎんりんターミナルかたの自転車駐車場の敷地範囲内にて、駐車スペースの再配置等施設整備の実施設計業務を行うもの。

3. 歳出関係（予算書62ページ） 4. 歳入関係（予算書44ページ）

10,000千円

7,500千円（市債）



議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

道路新設改良工事等（砂子坂交差点改良設計業務委託）

2. 事業概要

砂子坂交差点の南から進入する際、2車線（直左折・右折）となっており、直左折の通行帯で渋滞が生じるため、交差点改良を行うことで渋滞の解消を目指す。それに伴い、令和7年度は設計業務を実施する。

3. 歳出関係（予算書119ページ） 4. 歳入関係（予算書44ページ）

17,000千円

15,300千円（市債）



議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

郡津公園整備事業

2. 事業概要

令和4年4月1日に開設しました郡津公園において、公園の施設拡充を目的に令和5年度に基本設計、令和6年度に実施設計を行い、この度、令和7年度に公園整備を行うもの。

整備内容については、ボール遊び広場や複合遊具やベンチなど、幅広い世代の方々の利便性や機能性の向上を図るものとしている。

3. 歳出関係（予算書127ページ）

44,483千円

内 訳	予算額
工事請負費	44,483千円

【積算根拠】	遊戯施設	4,345,200円
	休憩施設	4,506,800円
	電気設備	6,010,000円
	管理施設	6,657,786円
	整地	945,990円
	植栽（寄附事業）	0円
	諸経費	17,972,621円
	工事費	40,438,397円
	（税込み）	44,482,236円

4. 歳入関係（予算書44ページ）

40,000千円

内 訳	予算額
都市公園等整備事業債	40,000千円

※整備内容に応じて、最大限有利な事業債（緊急防災・減災事業債、子育て支援事業債等）の活用を目指す

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

5. 位置図



6. 計画平面図



議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

天野川緑地ボール遊び広場整備事業

2. 事業概要

市民の憩いの場として親しまれている天野川緑地において、公園施設として多様な利用ニーズに対応するため、令和7年度に実施設計を行い施設整備を行うもの。

整備内容については、星田北2丁目エリアの南側にボール遊びができる広場として、高さ9.0～14.9mの防球ネットを整備するもの。

3. 歳出関係（予算書127ページ）

21,610千円

内 訳	予算額
委託料	500千円
工事請負費	21,110千円

4. 歳入関係（予算書44ページ）

16,200千円

内 訳	予算額
公園設備等改修事業債	16,200千円

【積算根拠】

天野川緑地ボール遊び広場設計業務 一式

454,000×1.1=499,400円

天野川緑地ボール遊び広場整備工事 一式

19,191,000×1.1=21,110,100円

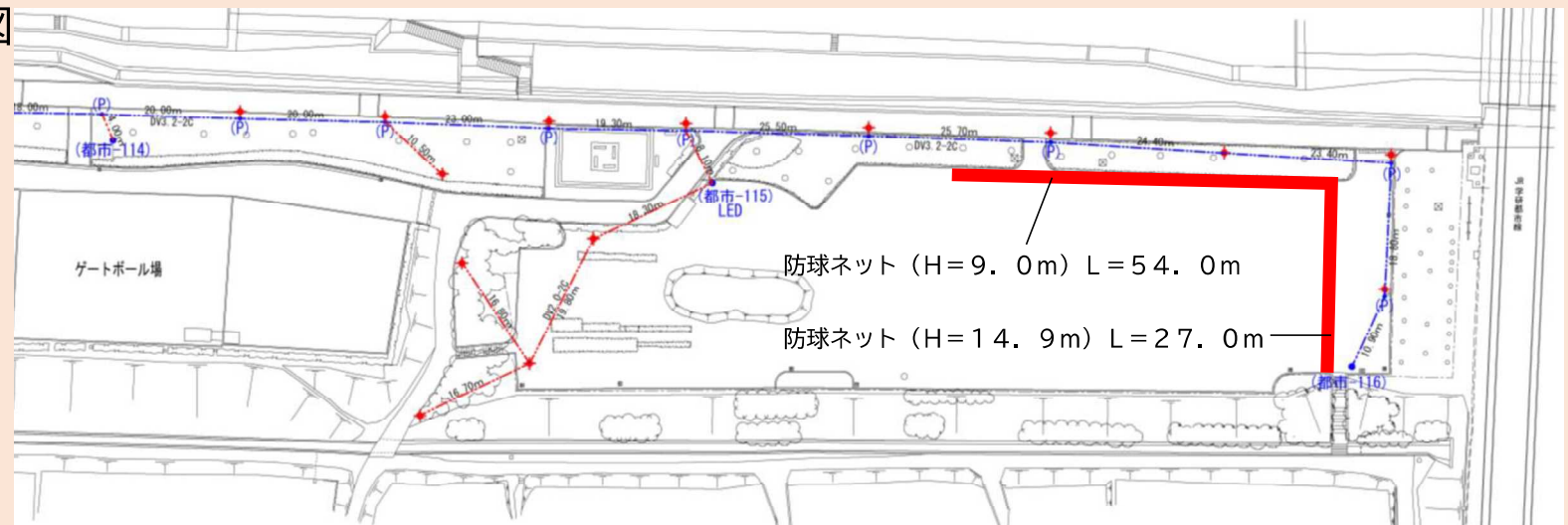
（防球ネット（H=9.0～14.9m）L=81.0m）

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

5. 位置図



6. 計画平面図



議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

星の里いわふねシャワースタイル設置可能性調査・設計業務委託

2. 事業概要

- ・星の里いわふねを中心としたエリアの魅力を高めるとともに、避難施設として防災機能の強化を図るため、スポーツレクリエーションセンター等へのシャワースタイル設置についての可能性調査及び設置設計を行う。

3. 施設の現状

- ・ロッジの宿泊定員が100名の施設において、宿泊者向けシャワースタイルが男性用4か所、女性用4か所の設置状況であること、また避難施設として指定されたことから施設利用環境の向上と防災機能の強化が課題である。

4. 歳出関係（予算書155ページ）

10,000千円

内 訳	予 算 額
委託費	10,000千円

4. 歳入関係（予算書45ページ）

7,000千円

内 訳	予 算 額
星の里いわふねエリア 整備事業債	7,000千円

※設置設計費を対象として、緊急防災・減災事業債の活用を見込む

まちづくりの目標

5.みんなで自然や文化を慈しみ、
次世代に引き継いでいくまち

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

公共施設省エネ改修工事（照明LED化）及び工事監理委託事業

2. 事業概要

脱炭素社会の実現に向けた取り組みとして、各公共施設での環境負荷の低減を図るため、施設設備の省エネ化（照明LED化）を行い、温室効果ガス排出量の削減を目指す。

※対象施設・・・世代間交流センター、健康増進センター、こどもゆうゆうセンター、高齢者生きがい創造センター、ボランティアセンター、あさひ認定こども園、くらやま認定こども園、青年の家、地域子育て支援センター（子育て支援課）、地域子育て支援センター（文化財）、星の里いわふね（天体研修センター含む）、星田西体育施設

3. 歳出関係（予算書104ページ）

139,485千円

内 訳	予算額
工事費	117,858千円
工事監理費	21,627千円

4. 歳入関係（予算書44ページ）

125,500千円

内 訳	予算額
施設照明LED化事業債	125,500千円

※脱炭素化推進事業債（LED化 充当率90%、交付税措置率30～50%）を活用する。

※積算根拠

令和6年度公共施設照明LED化改修工事設計業務委託に基づく実施設計による。

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

5. 施設別明細

施設名称	工事費	工事監理費
世代間交流センター	35,214,000	2,611,200
健康増進センター	14,807,000	1,996,800
こどもゆうゆうセンター	3,912,000	1,382,400
高齢者生きがい創造センター	3,423,000	1,382,400
ボランティアセンター	1,655,000	1,075,200
あさひ認定こども園	12,821,000	1,996,800
くらやま認定こども園	7,437,000	1,996,800
青年の家	16,747,000	2,611,200
地域子育て支援センター（子育て支援課）	162,000	-----
地域子育て支援センター（文化財）	1,877,000	1,075,200
星の里いわふね（天体研修センター含む）	7,420,000	2,457,600
星田西体育施設	1,668,000	1,075,200
合 計(税抜き)	107,143,000	19,660,800
合 計(税込み)	117,857,300	21,626,880

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

森林環境譲与税活用基金積立金

2. 事業概要

森林環境贈与税は、森林整備及びその促進に必要な事業に要する経費に充てる必要がある。その事業を行う際には、複数年分をまとめて執行した方が効果的な事業等もあることから、後年度において定められた使途に応じて執行するため、基金を設置し積み立てるもの。

3. 歳出関係（予算書63ページ）

8,000千円

内 訳	予算額
積立金	8,000千円

※交付された森林環境譲与税（R7歳入予算額10,000千円）のうち、危険木の伐採等当年度中に執行した対象事業費以外の額を積み立てる。

※森林環境譲与税額は、私有林人工林面積、林業就業者数、人口により按分され交付される。

6.その他事業

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 交野市公共施設20ヵ年設計・改修・修繕計画関係等予算

【1】 総合体育施設改修事業関係

① 事業概要及び事業目的

総合体育施設について、経年による老朽化した設備の改修や既存不適格等の解消のため、改修工事及び設計業務委託を実施し、施設を安全かつ良好な状態に保つことにより、故障、不具合を減少させるとともに、計画的な改修を行うことにより、突発的な修繕等の発生による経費の節減を目的とする。

② 歳出関係（予算書59ページ）

総合体育施設改修工事 内訳	予算額
総合体育施設改修工事 (総合体育施設メインアリーナ天井改修・空調設備等改修工事)	406,000千円
総合体育施設改修工事 (総合体育施設グラウンド照明LED化・塗装改修工事)	157,000千円
総合体育施設改修工事 (総合体育施設採暖室改修工事)	75,000千円
総合体育施設改修工事 (総合体育施設非常用蓄電池設備更新工事)	14,000千円
総合体育施設改修工事 (総合体育施設自動火災報知設備更新工事)	22,500千円
合 計	674,500千円

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

総合体育施設改修工事監理業務委託料 内訳	予算額
総合体育施設改修工事監理業務委託料 (総合体育施設メインアリーナ天井改修・空調設備等改修工事監理業務委託)	11,600千円
総合体育施設改修工事監理業務委託料 (総合体育施設グラウンド照明LED化・塗装改修工事監理業務委託)	3,500千円
総合体育施設改修工事監理業務委託料 (総合体育施設採暖室改修工事監理業務委託)	3,200千円
総合体育施設改修工事監理業務委託料 (総合体育施設非常用蓄電池設備更新工事監理業務委託)	1,100千円
総合体育施設改修工事監理業務委託料 (総合体育施設自動火災報知設備更新工事監理業務委託)	2,600千円
合 計	22,000千円
総合体育施設委託料 内訳	予算額
総合体育施設改修工事設計業務委託料	35,000千円
総合体育施設ESCO事業委託料	6,193千円

【2】 その他の施設の20ヵ年計画関係等

① 事業概要及び事業目的

屋上防水及び外壁改修により、躯体部分の劣化の進行を抑え、施設を長寿命化するとともに、経年による劣化した設備等を更新することにより突発的な修繕等を減少させ、ランニングコストの削減につなげることを目的とする。

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

② 歳出関係（予算書58～60ページ）

内 訳	予算額
保健福祉総合センター改修工事 （保健福祉総合センター屋上防水等改修工事）	87,000千円
保健福祉総合センター改修工事監理業務委託料 （保健福祉総合センター屋上防水等改修工事監理業務委託）	3,200千円
くらやま認定こども園改修設計委託料 （くらやま認定こども園屋上防水・外壁等改修工事設計業務委託）	4,000千円
くらやま認定こども園改修工事 （くらやま認定こども園屋上防水・外壁等改修工事）	50,000千円
くらやま認定こども園改修工事監理業務委託料 （くらやま認定こども園屋上防水・外壁改修工事監理業務委託）	2,600千円
消防本部改修工事設計業務委託料 （消防本部屋上防水・空調設備等改修工事設計業務委託）	14,000千円
青年の家トイレ改修工事設計業務委託料 （青年の家トイレ改修工事設計業務委託）	7,127千円
別館トイレ改修工事 （別館トイレ改修工事）	58,400千円
別館トイレ改修工事監理業務委託料 （別館トイレ改修工事監理業務委託）	3,973千円

歳入予算【1、2合計】 858,806千円（32、43ページ）

社会資本整備総合交付金 32,906千円 市債 825,900千円

公共施設適正管理推進事業債等（長寿命化）等を活用

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

標準準拠システム移行に伴う作業等

2. 事業概要

地方公共団体情報システムの標準化に関する法律により義務化された、対象20業務のシステムの標準化について、移行期限である令和7年度末までに移行を完了させるための作業を行う。

3. 歳出関係（予算書53、54ページ）

514,873千円

内 訳	予算額
委託料	479,176千円
使用料及び賃借料	35,697千円

※上記委託料のうち、429,175千円は債務負担設定済み。

4. 歳入関係（予算書32ページ）

355,106千円

内 訳	予算額
デジタル基盤改革支援補助金(国庫補助金)	355,106千円

※同補助金は、標準移行に係る費用総額(全20業務、令和7年度末まで)に対して、市町村ごとに上限額が定められており、上記予算額は上限額から令和4～6年度の補助金額を差し引いた残額。

【交野市の上限額】 462,090千円

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

5. 対象システム及び費用の内訳

予算科目	項目	対象業務・概要	予算額
委託料	住基系システム	住民基本台帳、印鑑登録、個人住民税、法人住民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療、介護保険（介護認定以外）、選挙人名簿管理	242,418千円
	戸籍系システム	戸籍、戸籍附票	10,582千円
	子ども・子育てシステム	子ども・子育て	26,926千円
	健康管理システム	健康管理	10,370千円
	介護認定システム	介護保険（介護認定）	6,810千円
	就学システム	就学	42,699千円
	福祉系システム	児童手当、児童扶養手当、障がい者福祉、生活保護	127,172千円
	その他	標準対象外システムの標準準拠システムとのデータ連携作業委託等	12,199千円
使用料及び賃借料	クラウド利用料	ガバメントクラウド利用料（従量課金制）	35,697千円
	合計		514,873千円

※上記費用のうち、約110,000千円は補助金対象外（内部ネットワーク機器更新等）

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

本館別館執務室等移転工事

2. 事業概要

本館での居ながら工事の実現に向け、本館1階執務室の移転先を別館1階及び3階とする方向性が示されたことから、別館の執務環境を整え、交野市本庁舎耐震・設備改修を速やかに実施できるよう本館及び別館の執務室の移転等に必要な工事を実施するもの。

- ①移転先となる別館の執務空間の整備や本館内での執務空間の確保に必要なパーティションの新設等の改修工事
- ②本館から別館への執務室移転に伴い、不足する電力容量の増設等の設備工事
- ③移転に伴うシステム整備、設定等経費

3. 工事等内容

- ①別館一階執務室等改修工事 5, 154千円
 - ・別館間仕切り壁の撤去・内装（タイル・壁紙等）の改修、修繕 1, 854千円
 - ・パーティション移設等工事（本館及び別館） 3, 300千円
- ②別館電気設備工事 9, 500千円
 - ・別館電力容量増設工事 6, 000千円
 - ・本館別館間通話内線増設工事 3, 500千円
- ③システム関係経費 2, 500千円

4. 歳出関係（予算書53、54ページ）

14, 654千円（工事請負費・総務課）
2, 500千円（委託料・情報マーケティング課）

5. 歳入関係（予算書43ページ）

10, 900千円（市債）

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

青年の家執務室の移転

2. 事業概要

青年の家については、今後も使用していく施設として必要な長寿命化対策を講じていくこととしている。その際、市民サービス向上のため公共的スペースの面積を増やし、利用しやすい施設となるよう、教育委員会執務室を、交野みらい小学校跡地南校舎1階及び2階へ移転する。

また、総合体育施設の改修に伴う代替施設として、交野みらい小学校跡地を活用した開放事業を行う。

これらについて、既存の公共施設を暫定的に活用することから、ネットワーク整備や改修工事、光熱水費、施設管理経費等を計上する。

3. 歳出関係（予算書53、142、143、163ページ）

（1）移転関係事業費

19,203千円

内 訳	予算額
改修工事、電話工事等	14,093千円
システム設定費	110千円
ネットワーク整備等（情報）	5,000千円
	19,203千円

（2）施設開放事業

21,425千円

内 訳	予算額
警備、施設管理経費	12,129千円
光熱水費	9,296千円
	21,425千円

4. 歳入関係（予算書44ページ）

9,100千円

内 訳	予算額
教育委員会執務室移転事業債	9,100千円

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

保健福祉総合センター駐車場用地購入（C駐車場）

2. 概要

公共施設等再配置計画において、RC造については長寿命化を実施することにより80年程度使用する施設とされており、保健福祉総合センターは今後も継続し使用し続ける施設と位置付けられていることと、RC造であるため今後50年程度は使用することとなるため、まずは当センターに隣接しているC・D駐車場について駐車場用地の購入について各地権者において協議の場を設けたところ、C駐車場の地権者より買取りの申し出があり、購入価格についても一定の協議が整っていることから購入するもの。

C駐車場	年間賃借料	691,560円	
	面積	374.79㎡	
	駐車台数	普通車8台・障がい者用5台	計13台

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

3. 位置図



4. 歳出関係（予算書82ページ）

20,600千円

5. 歳入関係（予算書44ページ）

16,400千円（市債）

※積算根拠

$54,900\text{円}/\text{m}^2 \times 374.79\text{m}^2 = 20,600,000\text{円}$ （不動産鑑定評価額）
（現在の賃料 691,560円の概ね30年分）

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

保健福祉総合センター駐輪場整備設計事業

2. 事業概要

現在、都市まちづくり部では、集約化・最適化の観点から市営自転車駐車場の再編成を検討しており、河内磐船駅周辺においては、利用者のサービス向上に向け、駅から距離があり、借地である自転車駐輪場の再編成を検討しているが、駅周辺では、近隣施設への統合が困難な状況である。

こうしたことから、立地特性の高い保健福祉総合センター内において、施設利用者の駐輪と駅等の利用者の駐輪が共存した駐輪場の整備が実現することができるのか検討するため、調査設計をおこなうもの。

3. 歳出関係（予算書81ページ）

委託料 1, 171千円

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

参議院議員通常選挙

2. 事業概要

令和7年7月28日に任期満了を迎える参議院議員通常選挙を適正に管理執行するための経費。

3. 歳出関係（予算書73ページ）

40,797千円

4. 歳入関係（予算書37ページ）

40,797千円

5. 予算の財源

府支出金 40,797千円

【積算根拠参考法令】公職選挙法、選挙執行経費基準法等

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

藤が尾小学校ほか1校屋内運動場トイレ改修工事

1.みんなで子どもを育み、
子どもがのびのびと学ぶまち

2. 事業概要

藤が尾小学校、私市小学校において、屋内運動場トイレの大規模な改修を行うもの

3. 歳出関係（予算書147ページ）

32,100千円

内 訳	予算額
工事請負費	32,100千円

【積算根拠】

公共建築工事積算基準に基く実施設計による

4. 歳入関係（予算書45ページ）

32,100千円

内 訳	予算額
小学校トイレ改修事業債	32,100千円

※緊急防災・減災事業債を活用する。
交付税措置率70%

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1.みんなで子どもを育み、
子どもがのびのびと学ぶまち

1. 事業名称

郡津小学校ほか2校ブランコ設置工事

2. 事業概要

郡津小学校、旭小学校、藤が尾小学校において、屋外運動場にブランコを設置するもの。

3. 歳出関係（予算書147ページ）

8, 217千円

内 訳	予算額
工事請負費	8, 217千円

4. 歳入関係（予算書44ページ）

6, 100千円

内 訳	予算額
小学校施設改修事業債	6, 100千円

【積算根拠】

公共建築工事積算基準に基く実施設計による

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1.みんなで子どもを育み、
子どもがのびのびと学ぶまち

1. 事業名称
市立第四中学校高圧受変電設備改修工事

2. 事業概要
市立第四中学校の高圧受変電設備の老朽化により漏電火災等の危険があり、突如使用できなくなった場合、教育活動のみならず避難所としても支障をきたすため、当該設備の更新を実施するもの。

3. 歳出関係（予算書148ページ）
24,299千円

内 訳	予算額
工事請負費	24,299千円

4. 歳入関係（予算書45ページ）
18,200千円

内 訳	予算額
中学校施設改修事業債	18,200千円

【積算根拠】
公共建築工事積算基準に基く実施設計による

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

第二中学校屋外運動場拡張整備設計委託

1.みんなで子どもを育み、
子どもがのびのびと学ぶまち

2. 事業概要

第二中学校の屋外運動場の拡張整備のための設計委託を行うもの
(対象校：第二中学校)

3. 歳出関係（予算書151ページ）

3,405千円

内 訳	予 算 額
委託料	3,405千円

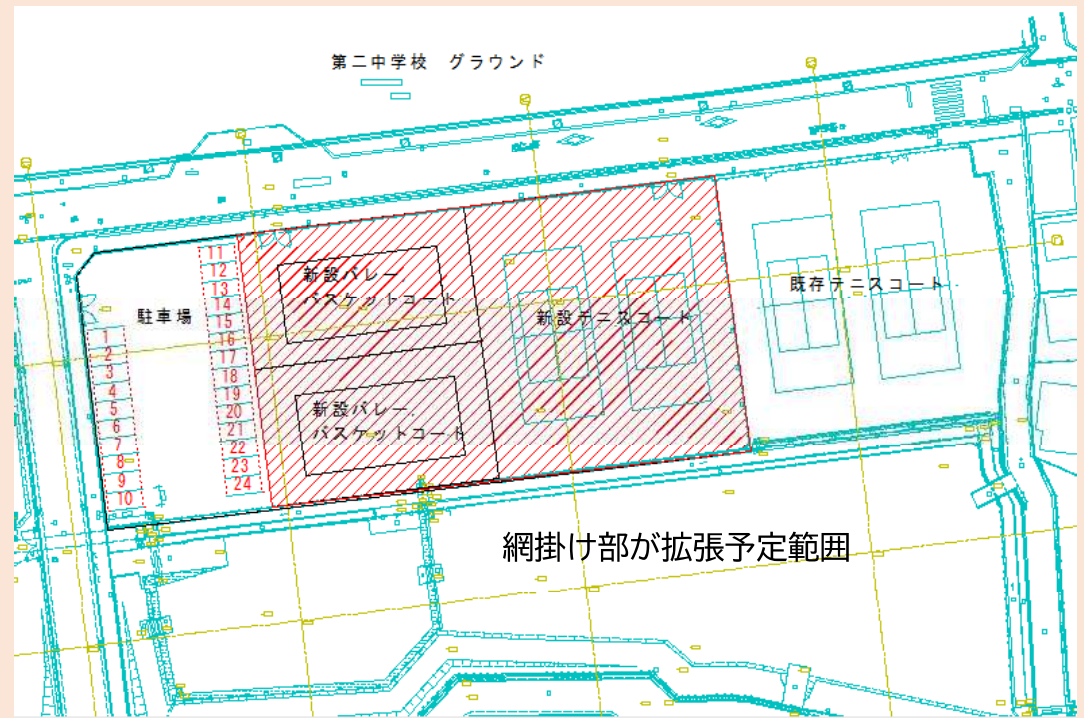
4. 歳入関係（予算書45ページ）

2,500千円

内 訳	予算額
中学校施設改修事業債	2,500千円

【積算根拠】

官庁施設の設計業務等積算要領による



議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1.みんなで子どもを育み、
子どもがのびのびと学ぶまち

1. 事業名称

妙見坂小学校B棟、C棟屋上防水改修工事

2. 事業概要

妙見坂小学校のB棟及びC棟の屋上防水の改修工事を行うもの
(対象校：妙見坂小学校)

3. 歳出関係（予算書147ページ）

40,031千円

内 訳	予 算 額
工事請負費	40,031千円

【積算根拠】
公共建築工事積算基準に基づく実施設計による

4. 歳入関係（予算書44ページ）

36,000千円

内 訳	予算額
小学校施設改修事業債	36,000千円

※公共施設等適正管理推進事業債（長寿命化）
を活用する。交付税措置率30%

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

小学校1・2年生における30人以下学級

1.みんなで子どもを育み、
子どもがのびのびと学ぶまち

2. 事業概要

小学校において、子どもたち一人ひとりに対してきめ細かな教育を行い、子どもたちが安心して学校生活を送ることができるよう、令和6年度より実施している小学校1年生の30人以下学級を、令和7年度は小学校1・2年生に拡充させる。

3. 歳出関係（予算書138、139ページ）

39,294千円

内訳	予算額
報酬	20,755千円
職員手当等	12,221千円
共済費	6,318千円

市費負担配置教員 6人（5校）

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

スクールロイヤー活用事業

1.みんなで子どもを育み、
子どもがのびのびと学ぶまち

2. 事業概要

いじめや虐待、暴力行為、不登校等の諸課題について、学校が適切に対応できるよう、学校教育についての深い知識・理解を持ち、法的な見地から助言できる弁護士（スクールロイヤー）を活用した相談体制を整える。

3. 歳出関係（予算書139ページ） **600千円**

内訳	予算額
報償費	600千円

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

2.みんなが互いを認め合い、
笑顔と元気があふれるまち

1. 事業名称

障がい福祉計画策定事業

(交野市第5次障がい者(児)福祉長期計画及び交野市第8期障がい福祉計画・第4期障がい児福祉計画)

2. 事業概要

障害者基本法第11条第3項に基づく市町村障害者計画ならびに、障害者総合支援法第88条第1項に基づく市町村障害福祉計画、児童福祉法第33条の20第1項に基づく市町村障害児福祉計画の策定を行うもの。策定支援業務委託について、令和7年度中に事業者選定を行い、各種調査の実施及び結果分析の上、計画の策定を進めていく為、令和8年度までの2年度で実施するもの。

3. 歳出関係(予算書80ページ)

3,651千円(令和7年度支出予定額)

内訳	予算額
委託料	3,651千円

4. 債務負担関係(予算書13ページ)

内訳	期間	限度額
障がい福祉計画策定事業委託に係る債務負担	令和8年度まで	3,803千円

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

高齢者支援事業（補聴器等購入費助成事業）

2.みんなが互いを認め合い、
笑顔と元気があふれるまち

2. 事業概要及び拡充内容

聴力機能の低下が見られる高齢者に対し、補聴器等の購入に要する費用を助成することにより、高齢者の生活支援及び社会参加の促進を図り、もって高齢者福祉の増進に資するもの。

令和5年度に創設した補助事業で、補聴器等本体の購入費用に対し2万5千円を限度として補助していたものを、更なる負担軽減策として限度額を3万円に引き上げる。

3. 歳出関係（予算書84ページ）

科目	説明	予算額
負担金、補助及び交付金	高齢者補聴器等購入費助成	1,050千円

【積算根拠】

1人あたり30,000円×対象見込人数35人

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

衛星無線等再整備事業

3.みんなが助け合い、
安心して住み続けられるまち

2. 事業概要

大阪府では大規模災害時や危機管理事象の有事において、府と市町村等防災関係機関の情報連絡体制を確保するため、平成25・26年に衛星無線（地域衛星通信ネットワーク）を含めた防災行政無線を整備し運用している。この衛星無線が終期を迎えることから、現行衛星無線システムの運用終了に合わせて次世代機である衛星無線（第3世代）等再整備工事を行うもの。
費用については、大阪府と市が2分の1ずつ負担することとなっている。
同時にJ-ALERT 等の受信設備を大阪府の衛星無線から切り離し市で設置する必要があり、この費用については全額市の負担となる。

3. 歳出関係（予算書136ページ）

11,524千円

内訳	予算額
衛星無線設備費用	9,564千円
J-ALERT受信設備費用	1,960千円

4. 歳入関係（予算書44ページ）

11,500千円

内訳	予算額
防災行政無線整備事業債	11,500千円

※緊急防災・減災事業債を活用

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

防災行政無線のバッテリー交換

3.みんなが助け合い、
安心して住み続けられるまち

2. 事業概要

市内38か所整備している防災行政無線の子局について、バッテリー寿命が経過した37か所の交換を実施するもの。

※前回の交換は令和元年に実施、バッテリーの寿命は約5年

※バッテリーは、発注後納期まで約3か月要するため、令和7年度中に交換するもの。

※子局38か所の内1か所は、星田北地区開発に伴い令和5年度に設置したため、今回は交換対象外

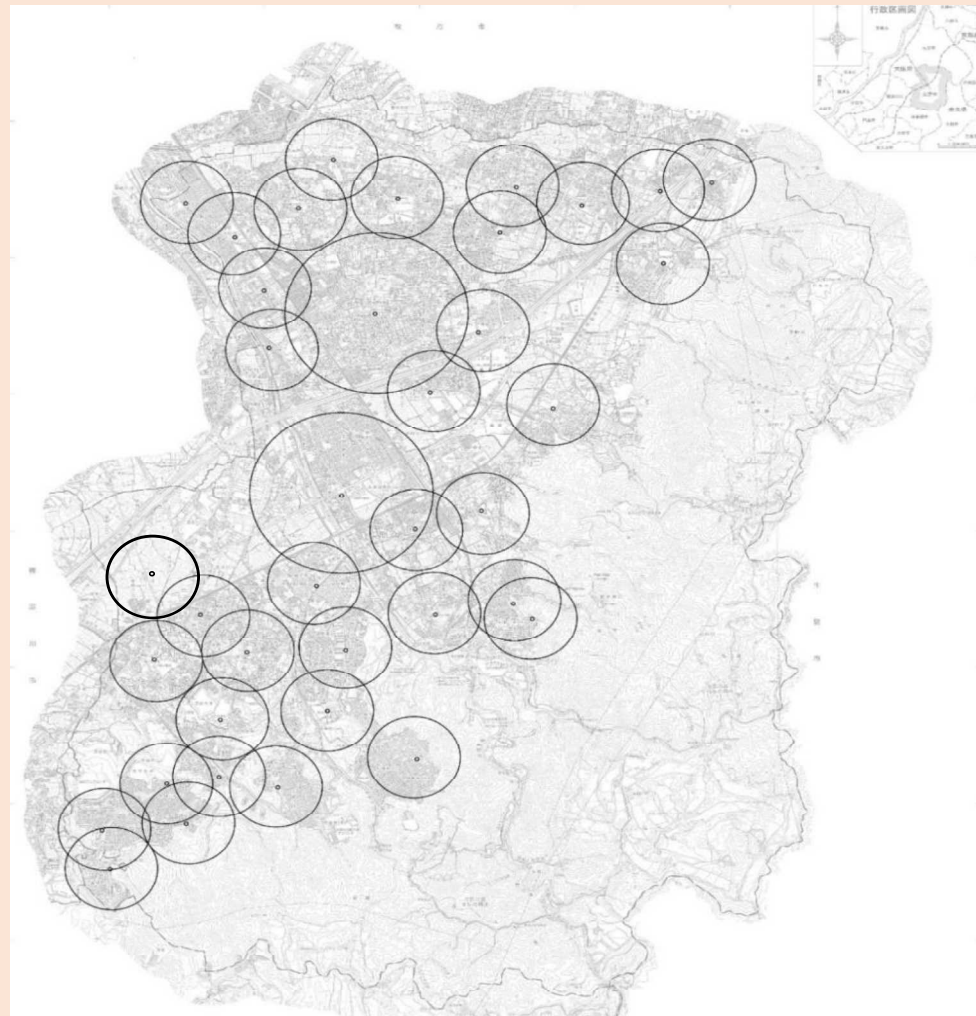
3. 歳出関係（予算書136ページ）

4, 939千円

内訳	予算額
備品購入費	4, 939千円

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

4. 子局38箇所設置場所



3.みんなが助け合い、
安心して住み続けられるまち

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称

防災行政無線の移設工事

3.みんなが助け合い、
安心して住み続けられるまち

2. 事業概要

令和7年度に第一中学校を解体するにあたり、屋上に設置している防災行政無線を移設するもの。
(移設場所については、第一中学校の敷地内に、ポールを建てて設置する予定)

3. 歳出関係（予算書136ページ）

5,070千円

内訳	予算額
工事請負費	5,070千円

4. 歳入関係（予算書44ページ）

5,000千円

内訳	予算額
防災行政無線整備事業債	5,000千円

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

3.みんなが助け合い、
安心して住み続けられるまち

1. 事業名称
耐震性貯水槽設置工事

2. 事業概要

現存の貯水槽は斜面地の不安定な場所にあり老朽化が進んでいるため、震災や大規模断水時の消防水利確保のため、耐震性貯水槽60tを設置するもの。

3. 歳出関係（予算書134ページ）

14,894千円

内 訳	予算額
工事請負費	14,894千円

【積算根拠】
業者見積により積算

4. 歳入関係（予算書44ページ）

13,997千円

内 訳	予算額
消防防災施設整備費	6,897千円
耐震性防火水槽整備事業債	7,100千円

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

4.みんながつどい交流し、
活力が生まれるまち

1. 事業名称

産業活性化推進事業（削ろう会全国大会 交野大会）

2. 事業目的

「木」の良さや「木のものづくり」の楽しさを体感してもらうことで世界に誇れる技術を次世代へ伝えていくことを目的として活動している「削ろう会」による第41回全国大会が、令和7年4月に本市で開催される。全国から技術を競う職人たちや道具作りの職人たちが交野市に集い、削り節の薄さの技術を競う競技会や鉋削り体験を通じて、事業者の持続的な発展や伝統技術を次世代に継承することで工業の活性化を図る。

本市としては、交野市産業振興基本計画における事業継続や後継者不足・技術継承等の課題が挙げられていることから、会場内でマルシェイベントを開催し大会を盛り上げると共に本市の魅力発信を行うことで産業振興に取り組み、大会を実施する実行委員会に対して支援を行う。

3. 歳出関係（予算書116ページ）

1,000千円

内 訳	予算額
負担金、補助及び交付金	1,000千円

※ 対象経費 × 1/2 上限1,000千円
(警備費・会場費・ごみ処理費を予定)

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 事業名称
姉妹都市交流事業

4.みんながつどい交流し、
活力が生まれるまち

2. 事業概要

令和5年度に市長を含む訪問団が交野市からカナダ・コリングウッドを訪れ、姉妹都市交流を行ったことをうけて、令和7年度にカナダから交野市への訪問団を受け入れる事業を実施する。
交野を訪れた訪問団は市内の一般家庭にホームステイを行い、日本の生活体験や文化的交流を体験してもらう。また、市内の施設見学や日本文化を体験してもらうと共に、市内の小中学校を訪問し生徒との交流を深める。交流する生徒は、事前に授業等でコリンウッドについて学び、国際交流の機運を高め、相互理解促進の機会とする。

3. 歳出関係（予算書50、52、53ページ）

2, 612千円

内 訳	予算額
消耗品費	1 5 千円
使用料及び賃借料	2 2 千円
委託料 (通訳・式典運営・会場設営等)	2, 5 7 5 千円

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

6.その他事業

1. 事業名称

運転振りビデオ診断研修

2. 事業概要

公用車運転中の事故については、年数件程度ではあるものの毎年発生している状況である。
 ついては、職員の運転状況について客観的な視点からの採点を受け、課題を把握することで事故の発生を未然に防止するとともに、職員の安全運転に対する意識を一層強化することを目的として新たな研修を導入するもの。

3. 研修内容（予定）

講師が同乗のうえ、職員が実際に路上で運転を行い、その運転状況を多角的（視線、ペダル操作、メーター類等）にビデオ撮影する。

その後、撮影された映像を元に運転状況の振り返りを行い、各職員の運転傾向や起こしやすい事故類型等についてフィードバックを受ける。

4. 実施規模

1日あたり6名程度 × 2日 = 計12名程度

5. 歳出関係（予算書58ページ）

374千円

内 訳	予算額
報償費	374千円

【積算内訳】

1日当たり187千円 × 2日 = 374千円

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

6.その他事業

1. 事業名称

顧問弁護士等委託業務

2. 事業概要

- ・業務遂行上における法的課題解決に向け、法律相談等を行うため、顧問弁護士契約を行う。
※相談件数が増加していること、また、建築関係等の技術専門性の高い相談案件に対応するため、顧問弁護士業務の既契約に加えて、新たに建築関係等を専門とする弁護士と顧問弁護士契約を結び、顧問弁護士複数体制を執るもの。これにより、建築関係等の専門的見地を有する弁護士の意見を得ることができるだけでなく、複数の弁護士の意見を聴くことで、より慎重なリスク判断、意思決定につなげることが期待できる。
- ・訴訟案件を抱えた場合、顧問弁護士に訴訟を委任し、必要な着手金・報酬金を支払う。

3. 歳出関係（予算書56ページ）

6, 696千円

内 訳		予算額
委託料	顧問弁護士委託料 （うち新規契約分）	3, 696千円 （1, 848千円）
	弁護士着手金・報酬金 （係属中訴訟案件3件）	3, 000千円

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

6.その他事業

1. 事業名称

職員用事務椅子の入替事業

2. 事業概要

職員用（教職員を含む。）の事務椅子の老朽化が進んでいることから、職場環境の充実を図るため入替を行うもの。

3. 歳出関係（予算書54ページ）

19,998千円

内 訳		単価(税込)	個数	予算額
備品購入費	メッシュバックチェア(肘無し) ・一般職及び会計年度職員を想定	11,598.4円/脚	1,500脚	17,398千円
	メッシュバックハイチェア(肘付き) ・管理職を想定	13,002円/脚	200脚	2,600千円

※購入費用は、搬入設置費及び既存椅子引き取り費用を含む。
※職員用と教職員用を一括で発注することによって、スケールメリットを活かす。

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

6.その他事業

1. 事業名称

外部相談窓口設置事業

2. 事業概要

現在、ハラスメントの相談窓口として人事課及び相談員により、その相談にあたっているが、市内部だけでなく外部にも相談窓口を設置することで、相談体制の拡充を図り、より相談しやすい環境づくりに努める。

3. 歳出関係（予算書52ページ）

715千円

内 訳	予算額
委託料	715千円

【積算根拠】

外部相談窓口委託 605千円
認定調査代行委託 110千円×1件

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

6.その他事業

1. 事業名称

(仮称) 定額減税しきれないと見込まれる所得水準の方への給付金(不足額給付) 給付事業
(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 給付金・定額減税一体支援枠)

2. 事業概要

令和6年度に実施した定額減税調整給付(当初調整給付)は、令和6年分推計所得税額を用いて算定したが、令和6年分所得税及び定額減税実績額等が確定し、本来給付すべき額と当初調整給付額の差額(不足額)が生じた方に対して、不足額を1万円単位で切り上げて給付する。
(事務処理基準日は、今後国から通知予定)

3. 歳出関係(予算書66ページ)

485,000千円

内訳	予算額
報酬	4,397千円
職員手当等	1,961千円
旅費	5千円
需用費(消耗品等)	200千円
役務費(郵便料等)	4,303千円
工事請負費	204千円
委託料(システム構築等)	17,250千円
使用料及び賃借料(プリンター複合機等)	1,680千円
負担金、補助及び交付金(給付金)	455,000千円

4. 歳入関係(予算書32ページ)

485,000千円

内訳	予算額
国庫補助金	485,000千円

※国庫補助 10/10
(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金)

※給付対象者見込 10,000人

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

6.その他事業

1. 事業名称
空調服の購入

2. 事業概要
酷暑期における、職員の健康管理及び消防活動の充実強化を図るため購入し、消防職、消防団員に貸与するもの。

3. 歳出関係（予算書130、133ページ）

9,052千円

内訳	予算額
消耗品費	9,052千円

※積算根拠
○消防職員 78名分×1着あたり34,650円=2,702,700円（税込）
○消防団員 222名分×1着あたり28,600円=6,349,200円（税込）
○合計 9,051,900円

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について (費目別・課別職員数)

款	項	目	職員数	課別職員数	給料 (単位:千円)	職員手当 (単位:千円)
議会費	議会費	議会費	5	次長1人・議会事務局4人	20,679	15,643
総務費	総務管理費	一般管理費	(特)	3	市長1人・副市長2人	22,763
			(一)	68	部長3人・次長6人・危機管理室6人・総務課4人(特定任期付職員1人含む)・人事課7人・人事課付2人・人権と暮らしの相談課2人・地域振興課3人・財産管理室9人(任期付1人含む)・秘書政策課7人・財務課7人・情報マーケティング課7人・会計室5人	268,723
	徴税費	税務総務費	25	次長1人・税務室24人 (任期付1人含む)	99,674	66,657
	戸籍住民基本台帳費	戸籍住民基本台帳費	15	部長1人・市民課14人 (再短)1人	64,533	43,705
	選挙費	選挙管理委員会費	2	選挙管理委員会事務局2人	9,205	7,192
	統計調査費	統計調査総務費	2	総務課2人	6,986	3,966
	監査委員費	監査委員費	2	部長1人、監査委員事務局1人	9,383	7,228
民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	30	部長1人・次長1人・医療保険課2人・こども家庭室3人・児童発達支援センター4人・福祉総務課7人・障がい福祉課11人・高齢介護課1人	121,073	79,107
	児童福祉費	児童福祉総務費	19	部長1人・子ども家庭室3人(任期付1人含む)・子育て支援課6人・児童発達支援センター1人・こども園課8人	78,727	56,735
		保育所費	45	あさひ認定こども園23人(任期付3人含む)・くらやま認定こども園22人(任期付2人含む) (任短)5人	179,174	108,246
	生活保護費	生活保護総務費	11	生活福祉課11人	43,519	30,787
衛生費	保健衛生費	保健衛生総務費	32	次長1人・健康増進課8人・こども家庭室16人・環境衛生課7人	117,583	75,050
	清掃費	清掃総務費	39	部長2人・次長1人・環境事業課35人(任期付7人含む)・環境事業課付1人	160,030	104,392
農林水産業費	農業費	農業委員会費	3	次長1人、地域振興課2人	13,393	9,345
		農業総務費	2	地域振興課2人	10,365	7,149

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について (費目別・課別職員数)

款	項	目		職員数	課別職員数	給料 (単位:千円)	職員手当 (単位:千円)
商工費	商工費	商工総務費		4	人権と暮らしの相談課2人 地域振興課2人	15,937	12,012
土木費	土木管理費	土木総務費		17	次長1人・道路河川課16人(任期付2人含む)(再短)1人	71,496	48,154
	河川費	河川総務費		2	道路河川課2人	9,200	7,128
	都市計画費	都市計画総務費		25	部長1人・次長2人・環境衛生課1人・都市まちづくり課9人(任期付1人含む)・開発調整課6人・緑地公園課6人	98,696	70,149
消防費	消防費	常備消防費		78	部長1人・次長2人・総務課6人・予防課5人・警防課4人・警備1課30人・警備2課30人	315,507	228,947
教育費	教育総務費	事務局費	(特)	1	教育長	6,740	5,304
			(一)	47	部長3人・次長1人・教育総務室2人・まなび舎整備課15人・学務保健課7人・まなび未来課4人・指導課9人+6人(任期付教職員)	197,436	139,518
	社会教育費	社会教育総務費		36	部長1人・次長1人・社会教育課9人・青少年育成課17人(任期付10人含む)・図書館8人	145,404	96,664
	保健体育費	給食センター費		4	学校給食センター4人 (再短)1人	20,648	12,802
		計		517		2,106,874	1,492,493
		一般職計		513		2,077,371	1,468,768
(国保)総務費	総務管理費	一般管理費		10	医療保険課10人	39,363	27,711
(介護)総務費	総務管理費	一般管理費		9	高齢介護課9人	33,464	20,578
(介護)地域支援事業費	地域支援事業等諸費	包括的支援事業費		2	高齢介護課2人	7,492	4,199
		介護保険計		11		40,956	24,777
(後期)総務費	総務管理費	一般管理費		2	医療保険課2人	8,055	5,846
		合計		540	(短時間 4会計 計9人)	2,195,248	1,550,827

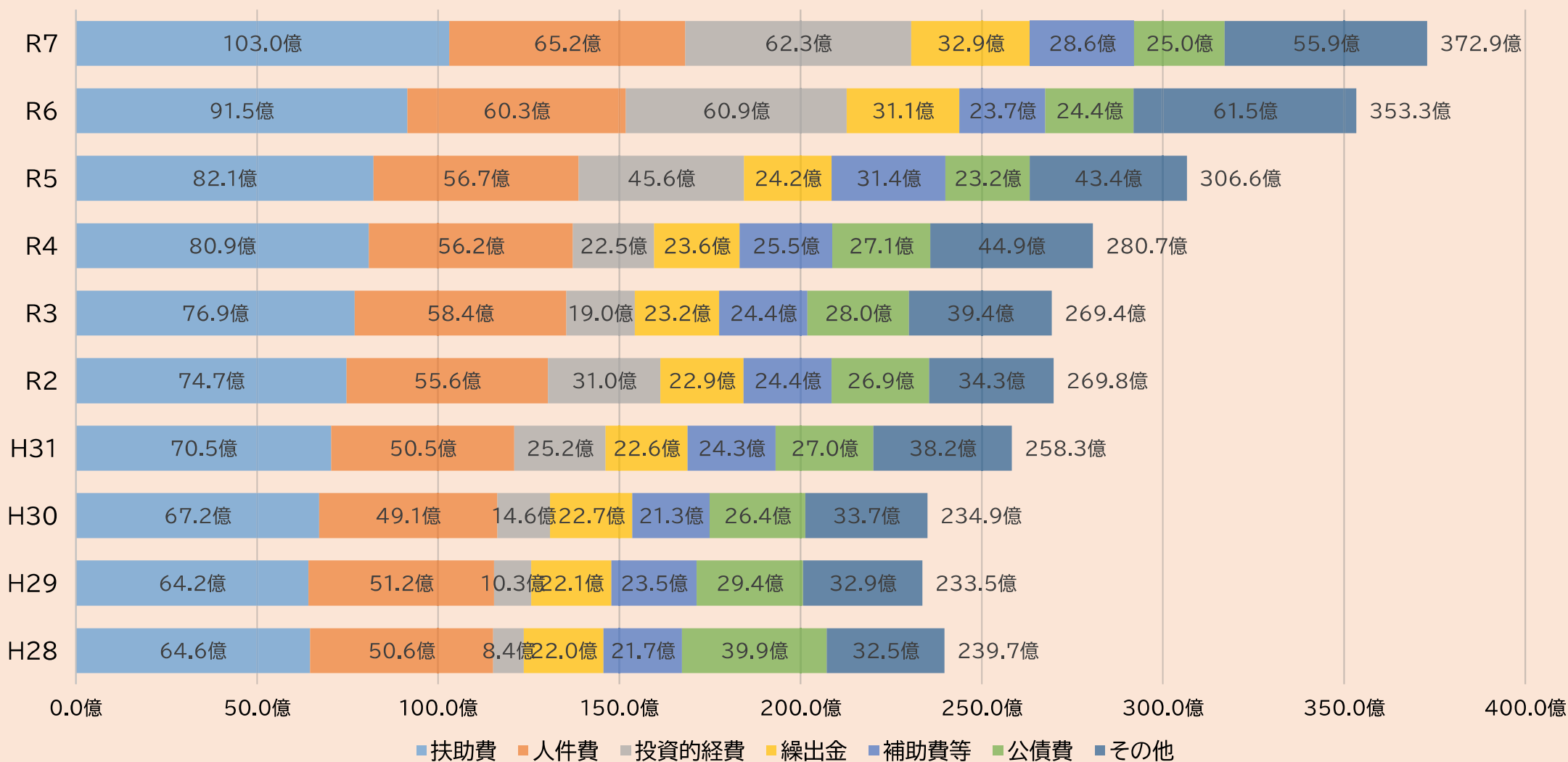
議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

過去10年間の当初予算額推移

(単位:百万円)											
		H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6	R7
歳入	市税	9,133	9,294	9,119	9,230	9,332	8,922	9,517	9,916	10,132	10,721
	交付税・譲与税等	4,622	4,525	4,663	4,859	5,082	5,397	5,847	6,238	6,737	6,967
	国・府支出金	5,613	5,368	5,994	6,907	7,432	7,499	7,895	8,137	9,693	9,892
	市債	2,420	1,965	2,016	2,186	2,621	2,617	2,510	3,575	5,034	6,083
	その他	2,180	2,200	1,694	2,649	2,514	2,504	2,306	2,798	3,732	3,625
	合計	23,968	23,352	23,487	25,830	26,982	26,940	28,074	30,664	35,329	37,287
歳出	人件費	5,060	5,119	4,913	5,053	5,563	5,835	5,623	5,673	6,029	6,515
	扶助費	6,456	6,417	6,718	7,049	7,474	7,694	8,086	8,211	9,146	10,301
	公債費	3,994	2,936	2,635	2,701	2,688	2,798	2,712	2,323	2,439	2,498
	補助費等	2,170	2,350	2,131	2,427	2,438	2,444	2,547	3,139	2,370	2,861
	繰出金	2,197	2,208	2,266	2,257	2,288	2,321	2,364	2,415	3,110	3,288
	投資的経費	840	1,027	1,458	2,520	3,104	1,904	2,250	4,558	6,089	6,232
	その他	3,251	3,295	3,366	3,824	3,427	3,943	4,492	4,345	6,147	5,593
	合計	23,968	23,352	23,487	25,830	26,982	26,940	28,074	30,664	35,329	37,287

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

過去10年間の当初予算(歳出額)の推移



議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

令和16年度までの財政見通し（R7当初予算投資的経費対応分）

（単位：百万円）

		R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度
歳入	市税	10,534	10,585	10,808	10,754	10,842	10,934	10,842	10,889	10,932	10,772	10,803
	交付税・譲与税等	6,924	7,064	7,038	7,197	7,308	7,440	7,566	7,606	7,637	7,704	7,746
	国・府支出金	8,749	7,053	7,325	7,349	7,642	7,743	7,799	7,861	7,809	7,772	7,902
	市債	8,016	6,092	4,834	2,832	3,422	3,153	2,341	1,816	1,593	1,207	820
	その他	1,271	1,139	1,139	1,139	1,169	1,169	1,169	1,169	1,169	1,169	1,169
	繰越金	587	211	103	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	36,081	32,144	31,247	29,271	30,383	30,439	29,717	29,341	29,140	28,624	28,440
歳出	人件費	5,551	5,477	5,648	5,439	5,708	5,323	5,628	5,188	5,369	5,255	5,366
	扶助費	8,426	8,539	8,658	8,779	8,906	9,039	9,179	9,326	9,481	9,644	9,815
	公債費	2,368	2,463	2,452	2,510	3,023	3,221	3,422	3,342	3,484	3,577	3,578
	補助費等	1,844	2,007	1,912	1,946	2,051	2,018	1,774	1,801	1,837	1,646	1,480
	繰出金	2,977	3,039	3,106	3,173	3,243	3,314	3,389	3,465	3,544	3,626	3,710
	投資的経費	10,765	6,717	6,055	3,706	4,516	4,224	3,306	2,676	2,239	1,651	1,220
	その他	3,939	3,799	3,825	3,773	3,753	3,753	3,773	3,773	3,753	3,753	3,773
	前年度繰上充用金	0	0	0	409	464	1,281	1,734	2,488	2,718	3,285	3,813
	計	35,870	32,041	31,656	29,735	31,664	32,173	32,205	32,059	32,425	32,437	32,755
歳入-歳出		211	103	-409	-464	-1,281	-1,734	-2,488	-2,718	-3,285	-3,813	-4,315
実質収支		211	103	-409	-464	-1,281	-1,734	-2,488	-2,718	-3,285	-3,813	-4,315
単年度収支		-151	-108	-512	-55	-817	-453	-754	-230	-567	-528	-502
基金残高												
財政調整基金		4,681	4,787	4,839	4,839	4,839	4,839	4,839	4,839	4,839	4,839	4,839
減債基金		775	776	777	778	779	780	781	782	783	784	785
その他特定目的基金		2,832	2,832	2,832	2,832	2,832	2,832	2,832	2,832	2,832	2,832	2,832
計		8,288	8,395	8,448	8,449	8,450	8,451	8,452	8,453	8,454	8,455	8,456
市債残高（普通会計）		31,943	35,727	38,301	38,845	39,477	39,654	38,828	37,557	35,918	33,794	31,272

令和6年9月更新版（令和5年度決算反映）から、推計の条件としている投資的経費のうち、令和7年度予算に前倒し計上したもの（防災拠点整備（公社）等）を反映し、公債費等への影響を示したもの。（推計期間中の投資的経費総額は変更なし）

令和16年度末の実質収支は▲4,315（前回比▲64）と若干悪化するものの、市債の償還が早期に進むことから、市債残高が臨時財政対策債の影響を除き▲87となるため、実質的に改善が見込まれる。

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

1. 緊急防災・減災事業債等を活用した土地開発公社健全化事業の効果（見込）額

(1) 従来計画。年間7億円の買戻し(全額市債)					(2) 緊急防災等活用。R6、R7については予算額のとおり。残額については、7億円ペースとした場合に完了を迎えるR10に一括と仮定。(全額市債)					(1)と(2)の償還額の差及び、緊急防災等による交付税算入額(算入対象はR6、R7発行分のみとしている)		
										(単位:百万円)		
年度	発行額 (買戻額)	元利償還金	年度末 市債残高	年度末 公社残高	年度	発行額 (買戻額)	元利償還金	年度末 市債残高	年度末 公社残高	元利償還金 の差額	(2)の場合の 交付税算入	実質的な 負担差
R06	700	0	700	4,340	R06	628	0	628	4,412	0	0	0
R07	700	10	1,400	3,640	R07	2,579	9	3,207	1,833	-1	4	-5
R08	700	21	2,100	2,940	R08		47	3,207	1,833	26	19	7
R09	700	31	2,800	2,240	R09		48	3,207	1,833	17	19	-2
R10	700	78	3,464	1,540	R10	1,833	81	5,007	0	3	36	-33
R11	770	125	4,160	770	R11		241	4,840		116	107	9
R12	770	173	4,819	0	R12		242	4,670		69	111	-42
R13		221	4,670		R13		242	4,497		21	133	-112
R14		257	4,482		R14		337	4,227		80	132	-52
R15		297	4,252		R15		337	3,952		40	132	-92
R16		337	3,977		R16		337	3,673		0	131	-131
R17		337	3,699		R17		337	3,391		0	130	-130
R18		337	3,417		R18		337	3,103		0	129	-129
R19		337	3,130		R19		337	2,812		0	129	-129
R20		337	2,839		R20		337	2,516		0	128	-128
R21		337	2,543		R21		337	2,216		0	127	-127
R22		337	2,243		R22		337	1,911		0	126	-126
R23		337	1,939		R23		337	1,601		0	126	-126
R24		337	1,630		R24		337	1,287		0	125	-125
R25		337	1,316		R25		337	968		0	124	-124
R26		337	997		R26		337	645		0	123	-123
R27		290	721		R27		295	358		5	106	-101
R28		243	488		R28		123	241		-120	34	-154
R29		197	298		R29		123	121		-74	34	-108
R30		150	152		R30		123	0		-27	34	-61
R31		103	51		R31		0	0		-103	34	-137
R32		51	0		R32		0	0		-51	34	-85
合計	5,040	5,954			合計	5,040	5,955			1	2,367	-2,366

議案第22号 令和7年度交野市一般会計予算について

2. 分析等（（１）従来計画と（２）緊防債等の活用の比較）

- ・借入額、利率が同じであれば、（１）（２）いずれの方法でも償還総額に差は現れない。
- ・（２）による緊防債等を活用した買戻しが完了した場合、公社簿価残が約１８．３億円となり、残りを従来のペースで買い戻した場合でも、３年程度で簿価残を解消できる。（２年程度の前倒しが可能。）
- ・（２）の場合、市債の償還開始が従来計画より早まるため、令和１１年度頃から元金の償還が本格化し、一時的に（１）よりも年間の償還額が大きくなる。
- ・一方、同じ時期から緊防債等の償還額に係る交付税への算入も本格化するため、実質的な負担は減少していく見込み。
- ・全ての発行額に対する償還が平準化される令和１６年度以降は、年間１．２億円程度の負担軽減が、令和３０年代前半まで続く。
- ・現在計上している買戻し事業分のみで、総額２５億円以上の交付税算入を見込んでいる。
（実際の償還完了後も理論上の算入が続くため、表外期間にも算入有）
- ・財政指標の制度上、買戻し（緊防債等の発行）の時点から将来の交付税収入が見込まれるため、公社関係負債の実質公債費比率及び将来負担比率に与える影響が、従来の３割程度まで圧縮される。